

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認、病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用することにご了解いただけない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。

研究課題名	複合現実を用いた安全な深部静脈穿刺のための三次元血管モデル作成
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山 隆 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	循環器・呼吸器・腎臓高血圧内科学講座 教授 山口 修
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 2029 年 12 月 31 日
対象	研究機関の長の許可日から5年間にカテーテル検査や治療のために当院に入院された患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) エコー画像のほか、年齢や性別、身長体重といった血管の形態に関連しうる情報を収集します。
研究の概要	カテーテル検査や治療の際に足の付け根の深部静脈に針を刺して処置を行う場合がありますが、一定の頻度で誤穿刺による合併症が生じることが報告されています。エコー検査で血管の形状を確認し、三次元の立体モデルを作成することで、こうした合併症を低減できる可能性があります。本研究の目的は、患者様の大腿静脈エコー画像を解析して三次元立体モデルを作成することです。
個人情報の取扱い	収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。 なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。 【情報管理責任者】心不全治療学講座 教授 池田 俊太郎
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院 循環器内科 檜垣 彰典 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-089-960-5327